



ひらかわ

市議会だより

平成29年
6月定例会

第47号

平成29年(2017年)
9月15日発行



御田植祭

5月25日、猿賀神社近くの神饌田で、猿賀小学校の児童により御田植祭が行われました。



目次

◆平成29年第2回(6月)定例会(概要)	2
(審議した議案)	3~6
◆議決一覧表	7~8
◆市政に関する一般質問より(6議員)	9~12
◆議員表彰・第1回臨時会	13
◆委員会構成決定	14
◆所管事務調査報告(3常任委員会)	15~17
◆平成29年度平川市子ども議会	18
◆ようこそ平川市へ	19
◆議会の動き・編集室から	20

発行：青森県平川市議会 編集：平川市議会広報特別委員会

〒036-0104 青森県平川市柏木町藤山25番地6 TEL(0172)44-1111 FAX(0172)44-6988
平川市ホームページ：<http://www.city.hirakawa.lg.jp/> メールアドレス：gikai@city.hirakawa.lg.jp
この印刷物は11,000部作成し、印刷経費は1部あたり約17.7円です。

第2回（6月）定例会

平成29年第2回平川市議会定例会は、6月7日から15日までの9日間を会期として開催されました。

6月から始まったクールビズにより、議員、理事者ともにノーネクタイにて審議しました。

本定例会に提出された議案は、人事案件3件、条例改正案6件、補正予算案1件、議員の派遣について1件、報告7件、その他6件、請願2件の合計26件が上程されました。

これらを慎重に審議した結果、議案第70号は起立採決の結果、原案可決となりました。また、請願第1号及び請願第2号は起立採決の結果、不採択となりました。その他の議案については、すべて原案同意、原案可決並びに原案承認となりました。



【会期日程】

- 6月7日(水) 本会議
- 6月8日(木) (議案熟考のため休会)
- 6月9日(金) 常任委員会
- 6月10日(土) (休会)
- 6月11日(日) (休会)
- 6月12日(月) 本会議(一般質問1日目)
- 6月13日(火) 本会議(一般質問2日目)
- 6月14日(水) (議事整理のため休会)
- 6月15日(木) 本会議(最終日)

審議した議案

人事案件

●教育委員会委員に

こまい ゆうこ
駒井 優子 氏を同意

平川市教育委員会委員 駒井優子氏の任期が平成29年6月10日をもって満了するため、再任について同意した。

住 所 平川市金屋
昭和50年生

●人権擁護委員に

お がさわら あきはる
小笠原 昭治 氏を同意

人権擁護委員 小笠原昭治氏の任期が平成29年9月30日をもって満了するため、再任について同意した。

住 所 平川市広船
昭和24年生

●人権擁護委員に

やまだ きみこ
山田 君子 氏を同意

人権擁護委員 山田君子氏の任期が平成29年9月30日をもって満了するため、再任について同意した。

住 所 平川市碓ヶ関
昭和21年生

条例案・条例改正案

●平川市個人情報保護条例の一部を改正する条例案

（平成29年6月15日から施行）

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、条例に基づき独自にマイナンバーを利用する場合における準用規定を追加し、及びその他所要の改正を行うため。

質 疑

問 市独自にマイナンバーを利用する場合とは何か。

答 こども医療給付費、ひとり親家庭等医療給付費、重度心身障害者医療給付費の3つが市独自のものに該当する。

●平川市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案

（平成29年6月15日から施行）

市議会議員が公務により外国へ出張する際に支給される支度料について、過去1年以内に支給を受けたことのある市議会議員が再度外国へ出張する際に支給額を調整する規定を定めるため。

●平川市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例案

（平成29年6月15日から施行）

職員等が公務により外国へ出張する際に支給される支度料について、過去1年以内に支給を受けたことのある職員等が再度外国へ出張する際に支給額を調整する規定を定めるため。

質 疑

問 全国的に支度料の支給を廃止する動きがあるが、当市でも廃止の検討は行ったか。

答 まずは国の基準に合わせるため今回の改正になったが、今回の見直しがこれからの行政事務に合致しているかどうかを改めて検証したうえで見直しをしていく。

そ の 他

●平川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案

（平成29年6月15日から施行）

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準及び子ども・子育て支援法施行規則の一部改正に伴い、支給認定に関する事務手続きを改めるため。

質 疑

問 施設数や支給認定区分における児童数の内訳について。

答 市内における特定教育・保育施設は14施設であり、平成29年6月1日現在の児童数は1号認定が67名、2号認定が652名、3号認定が423名である。

●平川市介護保険条例の一部を改正する条例案

（平成29年6月15日から施行）

介護保険法施行令の一部改正に伴い、平成29年度における第1号被保険者の介護保険料の段階の判定を改める必要が生じるため。

質 疑

問 今回の条例改正による影響について。

答 対象者は23名で、影響額は50万円弱である。

●平川市工場等設置促進条例の一部を改正する条例案

（平成29年6月15日から施行）

企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第20条の地方公共団体等を定める省令及び過疎地域自立促進特別措置法第31条の地方税の課税免除又は不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令の一部改正に伴い、所要の改正をするため。

質 疑

問 改正の内容について。

答 国の法律に基づいた国税の特例措置等の適用期限延長と対象業種の変更に伴う改正である。

●工事請負契約の一部変更について

文化センター改修工事について、工事内容の変更による請負代金の変更をするため。

●工事の請負契約について

旧平川診療所解体撤去工事について、請負契約を締結するため。

●工事の請負契約について

平賀学校給食センター増築改修工事について、請負契約を締結するため。

●市有財産の無償譲渡について

市有地を土地使用者17名に無償譲渡するため。

質 疑

問 水路の復元の必要性について。

答 調査区内での境界の訴訟の解決のため、法務局による指示に基づき復元を行う必要がある。

●財産の取得について

消防ポンプ自動車1台及び小型動力ポンプ積載車（普通車）1台を取得するため。

●訴えの提起について

市が貸し付けた土地に関し、建物収去土地明渡請求の訴えを提起するため。

補正予算

●平成29年度平川市一般会計補正予算案（第1号）

予算の総額に歳入歳出それぞれ3,204万円を追加し、総額を196億3,204万円とする。

質 疑

問 雪害りんご樹緊急対策事業補助金に、市内業者から苗木を優先的に購入すること等を条件にすることは考えているか。

答 購入先を限定することで事業の対象から外れる農家が出ることも考えられるため、購入先を指定することは困難である。

請 願

●農業者戸別所得補償制度の復活をもとめる請願

〈趣 旨〉

低米価では集落営農や法人ほど経営危機に陥りかねず、経営を下支えする政策の確立が必要であると考えられる。生産費用と販売価格との差額を基本に交付する農業者戸別所得補償制度を復活させ、国民の食糧や地域経済、環境と国土を守ることを求める。

●収入保険ではなく戸別所得補償の復活を求め、果樹共済の「特定危険方式」を廃止しないことを求める請願

〈趣 旨〉

政府が導入しようとしている収入保険及び農業共済制度の見直しは経営安定対策とは程遠いものであるため、収入保険ではなく戸別所得補償の復活で不足払いの仕組みを確立すること、及び果樹共済の「特定危険方式」を廃止せず、加入しやすい共済にすることを求める。

報 告

●放棄した私債権の報告について

時効による未収金等を放棄する。

●専決処分した事項の報告について

・損害賠償額の決定及び和解の件について（3件）

市道岩館猿賀線において、舗装の欠損による事故に係る損害賠償額について和解するものとする。

・損害賠償額の決定について

市道三階橋二ツ森線において、横断側溝上を通行した際に外れたグレーチング蓋が車両に損害を与えた事故に係る損害賠償額を定めるものとする。

●専決処分した事項の報告並びに承認を求めることについて

・平川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法施行令の一部改正に伴い、平川市国民健康保険税条例を改正する必要性が生じたため。

・平川市税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い、平川市税条例の一部を改正する必要性が生じたため。

・平川市ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正する条例

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律及び児童福祉法の一部改正に伴い、平川市ひとり親家庭等医療費給付条例を改正する必要性が生じたため。

●専決処分した事項の報告並びに承認を求めることについて

・平成28年度平川市一般会計補正予算（第6号）

予算の総額に歳入歳出それぞれ2,473万3,000円を追加し、総額を188億8,649万8,000円とする。

質 疑

問 住宅団地の買い戻しの理由は。

答 分譲した住宅団地5区画すべてに5年以内に住宅を建てるという特約がついていたが、そのうち履行していない1件から買い戻しの申し出があったため。

・平成28年度平川市一般会計補正予算（第7号）

予算の総額に歳入歳出それぞれ3億4,796万7,000円を追加し、総額を192億3,446万5,000円とする。

質 疑

問 民間宅地開発事業補助金の拡大について。

答 申し込みの件数等、まずは平成29年度の経緯を見ながら今後検討していきたい。

●平成28年度平川市一般会計継続費繰越計算書の報告について

平成28年度国及び県の補助事業並びに単独事業について、地方自治法施行令第145条第1項の規定に基づき、平成28年度平川市一般会計継続費繰越計算書を調製した。

●平成28年度平川市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

平成28年度国及び県の補助事業並びに単独事業について、地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づき、平成28年度平川市一般会計繰越明許費繰越計算書を調製した。

●平成28年度平川市学校給食センター特別会計継続費繰越計算書の報告について

平成28年度国及び県の補助事業について、地方自治法施行令第145条第1項の規定に基づき、平成28年度平川市学校給食センター特別会計継続費繰越計算書を調製した。

請願書・陳情書の出し方

請願書・陳情書の書き方、留意事項は次のとおりです。

- ① 請願書（陳情書）はその要旨、理由を簡単に、分かりやすく書いてください。
- ② 提出年月日、請願（陳情）者の住所、氏名（法人の場合は、その名称及び代表者氏名）を書いて必ず押印してください。
- ③ 請願の場合は、一人以上の紹介議員が必要になります。紹介する議員は、署名または記名押印をしてください。
- ④ 紹介議員が付かないときは陳情書としてください。
- ⑤ 道路等は簡単な地図・略図・図面等をつけてください。

【記入例】

平成	年	月	日
平川市議会議長（氏名） 殿			
請願（陳情）者	住所		
	氏名		印
	紹介議員	氏名	印
〇〇〇に関する請願（陳情）書			
【請願（陳情）の要旨】			
【理 由】			

平成29年（6月議会） 第2回 定例会議決一覧表

議案 番号	議案名	本 会 議		常任委員会等		
		結 果	備 考	付託先	結 果	備 考
【人事案件】						
62	平川市教育委員会委員の任命について	原案同意		付託省略		
63	人権擁護委員候補者の推薦について	原案同意		付託省略		
64	人権擁護委員候補者の推薦について	原案同意		付託省略		
【条例案・条例改正案】						
65	平川市個人情報保護条例の一部を改正する条例案	原案可決		総務企画	原案可決	
66	平川市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決		総務企画	原案可決	
67	平川市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決		総務企画	原案可決	
68	平川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
69	平川市介護保険条例の一部を改正する条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
70	平川市工場等設置促進条例の一部を改正する条例案	原案可決	起立採決	建設経済	原案可決	
【その他】						
71	工事請負契約の一部変更について	原案可決		総務企画	原案可決	
72	工事の請負契約について	原案可決		総務企画	原案可決	
73	工事の請負契約について	原案可決		総務企画	原案可決	
74	市有財産の無償譲渡について	原案可決		総務企画	原案可決	
75	財産の取得について	原案可決		総務企画	原案可決	
76	訴えの提起について	原案可決		総務企画	原案可決	
【補正予算案】						
77	平成29年度平川市一般会計補正予算案（第1号）	原案可決		総務企画	原案可決	
【報 告】						
2	放棄した私債権の報告について					
3	専決処分した事項の報告について					
	・専決第1号 損害賠償額の決定及び和解の件について					
	・専決第2号 損害賠償額の決定及び和解の件について					
	・専決第3号 損害賠償額の決定及び和解の件について					
4	専決処分した事項の報告並びに承認を求めることについて					
	・専決第6号 平川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案承認		付託省略		
	・専決第7号 平川市税条例の一部を改正する条例	原案承認		付託省略		
	・専決第9号 平川市ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正する条例	原案承認		付託省略		
5	専決処分した事項の報告並びに承認を求めることについて					
	・専決第4号 平成28年度平川市一般会計補正予算（第6号）	原案承認		付託省略		
	・専決第8号 平成28年度平川市一般会計補正予算（第7号）	原案承認		付託省略		
6	平成28年度平川市一般会計継続費繰越計算書の報告について					
7	平成28年度平川市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について					
8	平成28年度平川市学校給食センター特別会計継続費繰越計算書の報告について					

議案番号	議案名	本会議		常任委員会等		
		結果	備考	付託先	結果	備考
【請願】						
1	農業者戸別所得補償制度の復活をもとめる請願	不採択	起立採決	建設経済	不採択	挙手採決
2	収入保険ではなく戸別所得補償の復活を求め、果樹共済の「特定危険方式」を廃止しないことを求める請願	不採択	起立採決	建設経済	不採択	挙手採決
【議員派遣】						
1	議員の派遣について	原案可決		付託省略		

平成29年（8月開催） 第1回 臨時会議決一覧表

報告番号	案件名
【報告】	
9	専決処分した事項の報告について ・専決第10号 損害賠償額の決定及び和解の件について

議会を傍聴しませんか？

- ① 議会を傍聴してみたい！
・平川市ホームページ、または議会事務局にて開催日程をご確認ください。
- ② どこに行けばいいの？
・平川市役所本庁舎5階議会事務局までおいでください。
会議は10時から始まります。
- ③ 傍聴の手続きはどうすればいいの？
・本会議当日、議会事務局前の机にある受付簿に住所、氏名、年齢を記入してから傍聴席にお入りください。
一般傍聴席は34席で、先着順となります。
- ④ 用事があって傍聴できない！
・インターネットで生中継、録画をしております。
・議会中継は YouTube（ユーチューブ）のサービスを利用しており、視聴の際は、平川市ホームページに貼ってあるリンクをクリックするか、YouTubeのサイトで「平川市議会中継」と検索してください。
「ライブ配信中」と表示されているものが生中継です。



*** 定例会は3月・6月・9月・12月に行われます ***

詳しくは議会事務局まで 電話 (0172) 44-1111 (内線1511)

市政に関する一般質問より

一般質問は、議員が行政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等について質問します。ここでは内容を要約して掲載しております。



平成29年第2回（6月）定例会 一般質問傍聴席

※6月定例会では16名の方が傍聴されました。

1. 山口 金光 議員（一括質問方式）

1. 平川市「公共施設」総合管理計画について

2. 工藤 竹雄 議員（一問一答方式）

1. 新本庁舎建設基本計画について

3. 山田 忠利 議員（一問一答方式）

1. 第2次平川市長期総合プランについて
2. コミュニティ・スクール制の導入について
3. 教育機会確保法について
4. 市の観光について
5. 豪雪対策について
6. 新庁舎に木材を

4. 長内 秀樹 議員（一問一答方式）

1. 住宅用各種警報器について
2. 狭あい道路(幅員4m未満の道路)について

5. 齋藤 律子 議員（一問一答方式）

1. 青森県地域医療構想について
2. 平川市財政運営計画について
3. 空き家対策に係る平川市の取組みについて

6. 石田 昭弘 議員（一問一答方式）

1. 平川市国民保護計画について
2. 北朝鮮弾道ミサイルについて
3. 要配慮者の避難対策について



山口 金光 議員

会派：一心会
行政区：猿賀

※ライフサイクルコスト

製品や構造物を取得・使用するために必要な費用の総額。企画・設計から維持・管理・廃棄に至る過程で必要な経費の合計額をいう。

1. 平川市「公共施設」総合管理計画について

- 問① 人口・財政状況の推移（将来予測）について。
 ② 公共施設の現状（平成27年度末での取得額、面積）について。
 ③ 公共施設の維持更新費用の実績と推計（今後40年間）について。
 ④ 庁舎、校舎の問題と対策について。

- 答① 平成17年、27年、52年の人口は、それぞれ3万5,336人、3万2,106人、2万5,190人（平成52年のみ推計）である。平成17年～27年の財政状況では、歳入は市税10.9%増、地方交付税10.4%増、自主財源割合26.9%から19.6%に減、依存財源割合73.1%から80.4%に増、歳出は人件費33.2%減、扶助費51.7%増、公債費12.7%増、年度末の起債残高52.4%減。平成52年の推計は極めて困難である。
 ② 取得額は約399億6,000万円、建物の延べ面積は約19万5,000㎡である。
 ③ 平成27年度以前5年間の投資的経費は約30億2,000万円、今後40年間の更新費用は約608億8,000万円と推計している。
 ④ 本庁舎を少しでも安く建築することが最大の課題である。ライフサイクルコスト^(※)の低減の工夫等について、設計業者から提案を受けたい。校舎については、老朽化により改築等、応分の管理経費の負担が必要である。今後は建設費用及び将来の維持管理経費の削減を図りたい。また、人口減少を鑑み、学校の統廃合を検討することも必要であると考えている。



工藤 竹雄 議員

会派：所属なし
行政区：八幡崎

※指名型プロポーザル方式

専門性を要する事業について、発注者である地方公共団体が選定条件に合致する業者を指名し、業者の技術提案書やプレゼンテーションを評価・検討したうえで最も適切な業者を選定する方式。

1. 新本庁舎建設基本計画について

- 問① 敷地内段差の高低差を解消せず建設する根拠は。
 ② 台風やゲリラ豪雨等により想定される雨量、水位は。
 ③ 段差解消にかかわる費用について。
 ④ 庁舎建設委員会の意見にこたえる解決策はないのか。

- 答① 災害時に避難所や災害対策本部となる本庁舎は台風やゲリラ豪雨等による周辺水路等からの溢水による被害を受けないこと、段差解消に多額の費用を要すること、及び敷地内に存在する2本の水路の付け替えにも費用が生じることを考慮したためである。
 ② 平成25年9月の台風18号では、旧平川診療所が周辺より高くなっていることから敷地内への浸水は確認されていない。なお、青森県尾崎地区の観測所では、9月16日に最大時間雨量31ミリ、総雨量は211ミリである。
 ③ 段差解消にかかる総額は約3億8,000万円と想定している。
 ④ 現在、設計者選定のためプロポーザル^(※)の事務手続きを行っており、応募する要件に総合的な敷地利用計画を含めた3つの特定課題への提案を求めている。多くの市民が利用しやすい庁舎となるような提案が出ることに期待している。



山田 忠利 議員

会派：誠心会
行政区：川向

※コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）

学校と保護者や地域の方々がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組み。

1. 第2次平川市長期総合プランについて

問 平賀・尾上・碓ヶ関の未来の在り方について。

答 プランは地域別に特化した構成にはなっていないが、個別に策定している他の計画とも整合性を図りながら地域振興施策を検討していきたい。

2. コミュニティ・スクール制^(※)の導入について

問 市の考えは。

答 全国的な推移を注視しながら、今後の学校づくりに生かしたい。

3. 教育機会確保法について

問 不登校児童・生徒にかかわる市の取り組みは。

答 教育委員や指導主事等による指導助言や適応指導教室の開設、指導主事とともに学校生活や子育て等の相談に応じるなどの支援を行っている。

4. 市の観光について

問 市内団体との意見交換の必要性や地域の名勝の観賞復活について。

答 独立した観光協会と行政が、それぞれの役割を担いながら観光産業の発展につなげていく必要があると考える。

5. 豪雪対策について

問 除雪路線の拡大、流雪溝出口の詰まりについて。

答 除雪路線の追加等の見直しや定期的に堆積した雪の除去を行っている。

6. 新庁舎に木材を

問 平川市は林業が盛んなため、新庁舎に地元産材を活用すべきと考える。

答 設計者からの提案内容や維持管理、コストなどを踏まえて検討したい。



長内 秀樹 議員

会派：誠心会
行政区：尾上

※感震ブレーカー
地震を感知すると回路を自動的に遮断するブレーカー。地震に伴う停電が復旧したときに発生する通電火災の防止に役立つ。

1. 住宅用各種警報器について

問① 住宅用火災警報器の設置状況と作動点検について。

② 将来を見据えた一酸化炭素警報器の導入について。

③ 移住新築世帯、高齢者世帯、単独世帯に向けた複合型警報器設置支援事業の創設について。

④ 地震対策の感震ブレーカー^(※)普及への考えは。

答① 本市の設置率は50%。定期点検の義務はなく、各家庭頼みである。

② 法律では複合型警報器の設置の義務はなく、設置推奨は難しい。

③ 同上の理由で各家庭の判断にゆだねざるを得ない。

④ 地震発生時の火災予防は各家庭の習慣や備えが重要であるため、電気火災の危険性の啓発や感震ブレーカーの情報提供等を引き続き行いたい。

2. 狭あい道路(幅員4m未満の道路)について

問① 市内の狭あい道路の現況は。

② 狭あい道路の拡幅整備する事業はどのようなものがあるか。

③ 本市の狭あい道路拡幅整備の方針と取り組み方法は。

④ 仮称平川市狭あい道路拡幅整備計画書の作成は考えているのか。

答① 建築基準法に基づいた指定路線は48路線、市道全体の0.3%である。

② 国の事業として、道路の測量、設計、用地の取得等を支援する狭あい道路拡幅整備事業がある。

③ 危険性や住宅建設の優先度の高い路線から拡幅整備を進めたい。

④ 現在は考えていない。



齋藤 律子 議員

会派 : 所属なし
(日本共産党)
行政区: 蒲田



1. 青森県地域医療構想について

問 病床数が削減される地域医療構想の見解と平川市民への影響について。
答 必要病床等の推計は各地域の現状を分析したうえで算出されたものであり、今後とも協議の動向を注視していきたい。

2. 平川市財政運営計画について

問 ① 長期的な財政運営計画の策定について。
② 合併特例債満額発行についての市の考えは。
答 ① 推計は不確定要素が多く、長期的に試算した場合大きな誤差を含む計画となるため、今後も現状の考え方で策定していきたい。
② 起債限度額の満額発行ではなく一部留保した起債額で計画しており、仮に発行可能額に余裕が生じた場合は大変有利な起債のため、最大限活用したい。

3. 空き家対策に係る平川市の取り組みについて

問 ① 特定空き家等の措置状況について。
② 除却に対する助成制度について。
③ 空き家バンクの設置状況について。
④ 移住促進につなげる空き家活用推進事業について。
答 ① これまで特定空き家等の認定等の措置を行った例はないが、現在、老朽度が高い空き家等が特定空き家等に該当するか調査をしている。
② 具体的な取り組み案について協議を進めている。
③ 弘前圏域定住自立圏で、平成30年度の実施に向けて取り組んでいる。
④ 県が実施している同事業と連携を図りながら、移住促進につながるような空き家対策を進めていきたい。



石田 昭弘 議員

会派 : 新風の会
行政区: 猿賀

※国民保護計画
外国から武力攻撃を受けた場合の国民の避難、救援、必要な物資の備蓄などについて各自治体が作る計画。国民保護法に基づく。

1. 平川市国民保護計画^(※)について

問 ① 市の責務と職員の役割について。
② 市民への啓発と周知について。
答 ① 策定から10年が経過しているため職員の理解が浅いと感じている。現在、計画の修正を予定しており、全職員に対して内容を周知徹底したい。
② 周知体制は現時点で整備されていない。今後は避難体制の構築など、国・県等と情報の共有を図りながら検討していきたい。

2. 北朝鮮弾道ミサイルについて

問 ① 警報発令されたときの避難行動及び避難場所について。
② 住民の避難訓練について。
答 ① 屋外では近くの頑丈な建物や地下街への避難、近くに建物がない場合は物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る、屋内では窓から離れ、できるだけ窓のない部屋に移動することとされている。
② 弾道ミサイル落下時の行動内容は、本年4月に内閣官房からの情報に基づき市ホームページに掲載しており、今後は啓発活動等について検討したい。

3. 要配慮者の避難対策について

問 ① 避難行動要支援者名簿作成の進捗状況は。
② 外国人の対応について。
答 ① 周知や呼びかけにより、今年1月末現在の名簿登録者は1,090人である。
② 外国人受入団体等にマニュアル整備における参考事例の紹介、外国人を要配慮者を含むマニュアルを活用した避難所設置・運営訓練等を実施したい。

全国市議会議長会

議員表彰

平成29年5月24日に行われた第93回全国市議会議長会定期総会において、市議会議員として永きにわたって市政の発展に尽くされた功績により、2名の議員が表彰されました。また、齋藤政子議員は、全国市議会議長会評議員として会務運営の重責にあたられ、使命達成に尽くされた功績により、感謝状が贈られました。



- ・ 齋藤政子 議員
在職15年以上（旧平賀町議 8年7か月、平川市議 11年4か月）
- ・ 齋藤英仁 議員
在職15年以上（旧尾上町議 22年1か月、平川市議 4年5か月）

第1回臨時会

任期満了に伴い、

常任委員・議会運営委員等を改選

平成29年第1回臨時会は、8月1日に召集されました。

任期満了に伴う常任委員及び議会運営委員、広報特別委員の選任が議会で諮られ、各委員会の委員が決定しました。議会図書室運営委員は、広報特別委員が兼ねることとなりました。また、各委員会の組織会が開かれ、委員長、副委員長の互選が行われました。

⇒ それぞれの委員については14ページへ

平川市議会委員会構成決定

◆各委員会の構成が決定しましたので、お知らせいたします。

◎委員長 ○副委員長

総務企画常任委員会

庶務、財務、税務、企画調査、消防の所管に関する事項、他の委員会に属しない事項について調査、審査を行います。

- ◎ 福 大 田 葛 桑 石 山
- 士 川 中 西 田 田 口
- 友 清 公 昭 金
- 稔 登 彦 仁 憲 弘 光



建設経済常任委員会

土木、建設、産業経済、土地改良、商工観光、上下水道の所管に関する事項について調査、審査を行います。

- ◎ 原 小 工 山 佐 佐 工
- 田 野 藤 田 藤 藤 藤
- 敬 竹 忠 秀
- 淳 子 雄 利 寛 保 一



教育民生常任委員会

教育、民生、保健衛生、国民健康保険、介護保険の所管に関する事項について調査、審査を行います。

- ◎ 長 工 齋 佐 齋
- 内 藤 藤 藤 藤
- 秀 貴 英 律 政
- 樹 弘 仁 雄 子 子



議会運営委員会

議会の運営や議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項及び議長の諮問に関する事項について調査、審査を行います。

- ◎ 田 山 大 原 長 福
- 中 口 川 田 内 士
- 友 金 秀
- 彦 光 登 淳 樹 稔



広報特別委員会

(兼 図書室運営委員会)

議会に関する事項を住民へ周知するため、議会だよりの編集を行います。(兼 議会図書室の運営)

- ◎ 石 工 田 原 長 福
- 田 藤 中 田 内 士
- 昭 貴 友 秀
- 弘 弘 彦 淳 樹 稔



総務企画常任委員会

所管事務調査報告

●調査期日

平成29年5月12日（金）

●調査場所

久吉ダム水道企業団久吉浄水場

●調査目的

久吉ダム水道企業団水道事業経営戦略の概要について

- ①経営戦略の概要
- ②久吉浄水場の施設見学

●出席委員

大川 登 葛西清仁 佐藤 雄 工藤竹雄
石田昭弘 山口金光 工藤貴弘

●欠席委員

なし

●ダムの沿革

昭和55年、県営久吉ダム建設を期に大鰐町と旧碓ヶ関村とで久吉ダムから原水を得て行う上水道事業を起し、平成7年度に本格始業し今日に至っている。平成15年度には、津軽地区合併協議会が発足したが協議が不調に終わり、独自の道を歩くことになった。

●委員長所感（要約）

調査報告

大きな問題点として、給水人口が当初計画（全世帯加入）どおりに進んでいないことが考えられる。そのため多くの計画（給水管の更新、浄水場監視装置更新、浄水場水質計器更新等々）が資金不足のため先送り状態となっている。これらを解消するにはなかなか大変ではないかと感じた。現在10団体広域合併[※]で協議に入っているということで、私たち委員も強く後押しをしていきたい。

※ 弘前市、黒石市、平川市、西目屋村、藤崎町、大鰐町、田舎館村、板柳町、津軽広域水道企業団、久吉ダム水道企業団の10団体。



システムの説明を受ける議員



説明を受ける議員



浄水場の中を見学

建設経済常任委員会

所管事務調査報告

●調査期日

平成29年6月26日（月）

●調査場所

青森県南部町役場

●調査目的

達者村プロジェクト事業について

経緯、観光農園の戸数と種類、直売所等の収入状況、
経済効果等

●出席委員

小野敬子 桑田公憲 田中友彦 原田 淳

山田忠利 佐藤 寛

齋藤政子（オブザーバー）

●欠席委員

福士 稔

●委員長所感（要約）

達者村とは歴史、伝統、文化、住民達の暖かい人柄をかけがえのない地元の財産として活用し、首都圏との交流を目的としたおもしろい村を目指す擬似農村の取り組みである。

プロジェクト事業のベースとなったのは観光農園、産地直売所、ホームステイである。旧名川町で始まったさくらんぼ狩りを地域の農業観光事業として定着させ、また、チェリーセンターは県内直売所のはしりであった。また、同時期に始まった修学旅行生の農業体験の受け入れは、今では一般の受け入れも含めてホームステイへと発展している。

さくらんぼ狩りからスタートした観光農業「達者村」は、平成16年県のあおりツーリズムのモデル事業として開村、平成18年の合併後も南部町の究極のグリーン・ツーリズムとして全国に知れ渡ることになる。それは旧名川町での提唱者が現在の南部町のトップであり、地域づくりの方向性を変えなかったということに尽きるのではないかと思う。

平成28年度のホームステイ受け入れ農家は27名、通年農業観光来訪者は8万6,355人（さくらんぼ狩りが93%）となっている。「達者村を使ってお金を儲けよう！」をコンセプトに農産物の加工も含め様々なイベント等、多岐にわたる取り組みを進めながら町民の意識向上、そして町全体の活性化を図っている。



挨拶する小野委員長



質問する原田委員

教育民生常任委員会

所管事務調査報告

●調査期日

平成29年7月21日（金）

●調査場所

平賀東小学校、文化センター、
平賀学校給食センター

●調査目的

各施設の増改築等工事の概要
・増改築等工事の進捗状況について

●出席委員

齋藤英仁 齋藤律子 齋藤政子 佐藤 保
工藤秀一

●欠席委員

長内秀樹

●委員長所感（要約）

1. 平賀東小学校改築工事の進捗状況について

現校舎の一部先行解体工事と改築校舎の建設場所を確認した。委員より、校舎屋根完成後のメンテナンスについての質問、工事搬入車両等の安全確保に対する要望などが出された。

2. 文化センター改修工事の進捗状況について

A～Dに分けられた4工区と外装工事を調査した。進捗状況は65%で、研修室等の内装補修など完成している場所も多くあった。委員より、A工区の舞台裏の廊下やC工区の調理実習室のIHヒーター等の交換、事務室の床やカウンターの天板等、今回の改修からはずされた箇所も改修すべきであったという意見が多く出された。また、和式から洋式便器の交換に関しては、洗浄付き便座にすべきだったとの意見が出された。

3. 平賀学校給食センター増築改修工事の進捗状況について

現場に出向き、場所や面積等を確認した。委員より、増築部分の渡り廊下が洗浄室からコンテナ置場への移動に使用されるため職員の労働過重にならないか、平成30年度の既存施設の改修に伴い発生が見込まれる平賀、碓ヶ関地区の1,750食分を68日間にわたり給食休止にする問題については、保護者への早期周知徹底や最善の方法で対処してほしいなどの意見が出された。



文化センターの中で説明を受ける委員



平賀学校給食センターの現場を視察

平成29年度 平川市子ども議会

平成29年7月28日（金）、市内9校の小学生の代表18名により、平川市議会議場において子ども議会が開催されました。

児童の自己紹介と市長あいさつののち、児童は議員席、理事者席に分かれ、緊張しながらも大人顔負けの一般質問や答弁を行っていました。また、終わりに子ども議会議員全員による「あふれる笑顔 ぐらし輝くまちづくり」に関する決議が出されました。

私たち、平川市子ども議会議員は、「あふれる笑顔 ぐらし輝く平川市」を目指し、次のことを決議します。

- 一、一人一人がきまりを守り、きれいで住みやすい平川市を目指します。
- 一、小さな子どもやお年寄りを大切にし、安心安全な平川市を目指します。
- 一、明るいあいさつを心がけ、人に優しい元気な平川市を目指します。
- 一、平川市の食べ物やイベントを世界にPRし、人が集まる平川市を目指します。



ようこそ 平川市へ

◆次の6市が、当市へ行政視察に訪れました。

- | | | |
|----------|----------------|-------------------------------|
| 7月4日(火) | 茨城県取手市議会(7名) | ①共通投票所の設置について
②健康づくり事業について |
| 7月12日(水) | 神奈川県大和市議会(4名) | 共通投票所の設置について |
| 〃 | 山梨県富士吉田市議会(5名) | マイロード・マイタウン整備事業について |
| 7月13日(木) | 岐阜県多治見市議会(2名) | バイオマス産業都市構想について |
| 8月2日(水) | 愛知県日進市議会(7名) | バイオマス産業都市構想について |
| 〃 | 大阪府守口市議会(4名) | ひらかわ町会加入キャンペーンについて |



取手市議会



大和市議会



富士吉田市議会



多治見市議会



日進市議会



守口市議会

* 議会の動き *

平成29年

- 6月 2日 議会運営委員会
- ◇日 議会広報特別委員会
- ◇日 平成29年度八戸・能代間、北東北横断道路整備促進期成同盟会、角館大鰐間国道整備促進期成同盟会合同総会に議長出席（鹿角市）
- 6日 第12回平川市小学校陸上競技大会に副議長出席
- 7日～15日 平成29年第2回定例会
- 9日 第40回黒石警察友の会通常総会に議長出席
- 11日 東京津軽平川会11回総会に議長出席（東京都）
- 16日 平川市防犯協会通常総会に議長出席
- 23日 第11回議会改革推進委員会
- 25日 第22回平川市たけのこマラソン大会に議長、議員出席
- ◇日 平成29年度平川市防衛協会通常総会に議長出席
- 26日 建設経済常任委員会所管事務調査（南部町）
- 29日 平成29年度平川市物産協会総会懇親会に議長出席
- 30日 碓ヶ関地域活性化推進協議会総会に議長出席
- 7月 3日 第72回市町村対抗青森県民体育大会平川市選手団結団式に議長出席
- 4日 茨城県取手市行政視察に議長、事務局長出席
- ◇日 第11回弘南鉄道活性化支援協議会総会に議長出席
- 6日 平成29年度平川市「青少年の非行・被害防止全国強調月間」及び「社会を明るくする運動」に議長出席
- ◇日 平成29年度津軽南市町村議会連絡協議会第1回定期総会に正副議長、事務局長出席（藤崎町）
- 12日 平成29年度国道454号整備促進期成同盟会要望活動に議長出席（青森市）
- ◇日 神奈川県大和市行政視察に副議長、事務局長出席
- ◇日 山梨県富士吉田市行政視察に副議長、総務係長出席
- 13日 岐阜県多治見市行政視察に事務局長出席
- 16日 第61回平川市連合獅子踊保存会巡回競演大会に議長出席
- 18日 西十和田トンネル建設促進市町村議長同盟会（仮称）設立総会に議長、事務局長出席
- 19日 議会運営委員会
- ◇日 第12回議会改革推進委員会
- 21日 教育民生常任委員会所管事務調査
- 22日 尾上地域駅前通りにぎわい創出事業「おのえ夜店まつり」に議長、議員出席

- 23日 平川市陸上競技場オープン記念「トップアスリートによるジュニア陸上教室」に議長、議員出席
- ◇日 「北限に観る蓮の花まつり」開会式に議長、議員出席
- 26日 (株)アップルランド南田温泉りんご大観音像奉賛会総会に副議長出席
- 30日 第72回市町村対抗青森県民体育大会解団式に議長出席
- 8月 1日 平成29年第1回臨時会
- 2日 愛知県日進市行政視察に議長、次長補佐出席
- ◇日 大阪府守口市行政視察に議長、事務局長出席
- ◇日 「平川ねぶたまつり2017」開会セレモニーに議長出席
- 3日 「平川ねぶたまつり2017」表彰式に議長出席
- 5日 第44回おのえねぶた祭り表彰式に議長出席
- 14日 平成29年度夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会に議長、議員出席
- 15日 碓ヶ関御関所祭りに議長、議員出席
- 18日 平成29年度平川市戦没者追悼式に議長、議員出席
- 21日 議会広報特別委員会
- 27日 平成29年度青森県南黒地区消防協会放水競技大会に議長出席（田舎館村）
- 30日 第12回高齢者軽スポーツ大会に議長出席
- ◇日 議会運営委員会
- ◇日 議会広報特別委員会
- 31日～ 平川市議会議員県外視察研修（台湾台中市）
- 9月3日

平成28年平川市議会傍聴者実績

(単位：人)

	期間	傍聴者数		
		平川市内	平川市外	計
第1回臨時会	2月22日	0	0	0
第1回定例会	3月2日～3月17日	23	2	25
第2回定例会	6月8日～6月16日	18	1	19
第3回定例会	9月2日～9月16日	22	0	22
第4回定例会	12月2日～12月12日	19	0	19
合計		82	3	85

(傍聴者数はのべ人数です。)

◆◆ 編集室から ◆◆

常任委員会・議会運営委員会等の任期（2年）満了に伴い、議会広報特別委員会の委員が入れ替わりしました。引き続き、わかりやすく、読みやすい広報づくりを目指してまいりますので、宜しくお願い致します。

さて、8月14日、平川市陸上競技場オープン記念イベントの一つとして開催された「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」に参加しました。

当日は、朝早くにも関わらず老若男女2,505人が参加、「新しい朝が来た、希望の朝だ～」のラジオ体操の歌の後、みんなで元気よく体を動かしました。終了後には、体操指導者の多胡肇氏によるラジオ体操ポイントレッスンが行われました。

ラジオ体操の第一、第二といえは、小学校に入ると授業で習い、

運動会や夏休みに行っていましたので、わかっているつもりでした。

ところが、体の緊張を和らげる手の使い方、呼吸を大きくする胸の反り方、足を曲げ伸ばすかかとの使い方など、ポイントレッスンを受けてからもう一度体操を行ってみると、体に対する効果はきめん、改めて基礎の大切さを実感しました。

議会も同様に、主なる仕事である首長・行政のチェック、条例の策定、一般質問での提案・追及など、基礎ができていなければ議論を深めることができなくなります。

ラジオ体操で気づきを得た、基礎の大切さ。市民のみならずの負託に応えるためにも、常日ごろから高める努力を重ねていかねばならないと、心を新たにしました。

(石田 昭弘)